

2 大気関係資料

大気汚染に係る規制

大気汚染防止法により、①ばい煙発生施設、②特定粉じん発生施設、③一般粉じん発生施設、④特定物質発生施設、⑤有害大気汚染物質、⑥特定工事、⑦自動車排ガス、⑧揮発性有機化合物発生施設に係る規制が定められています。

また、県公害防止条例により、⑨ばい煙特定施設、⑩炭化水素類特定施設に係る規制が定められています。

(1) 県公害防止条例に係る規制基準

表 2-1 大気汚染防止法による規制の概要

①ばい煙発生施設	(1) 硫黄酸化物	燃料その他の燃焼に伴うもの
	(2) ばいじん	燃料その他の燃焼や電気の使用に伴い発生するもの
	(3) 有害物質	物の燃焼、合成、分解その他の処理に伴い発生するもの ①カドミウム及びその化合物 ②塩素、塩化水素 ③フッ素、フッ化水素、フッ化珪素 ④鉛及びその化合物 ⑤窒素酸化物
②特定粉じん発生施設	(1) 石綿	物質の破碎、選別、堆積に伴い発生、飛散する物質
③一般粉じん発生施設	(1) 石綿以外の粉じん	
④特定物質発生施設	(1) 特定物質28物質	施行令第10条(アンモニアなど)
⑤有害大気汚染物質 (指定物質)	(1) ベンゼン	継続的に摂取される場合に人の健康を損なう恐れがある物質で大気汚染の原因となるもの(施行令附則3)
	(2) トリクロロエチレン	
	(3) テトラクロロエチレン	
⑥特定工事	(1) 石綿	吹き付け石綿が使用されている建築物の解体、改造及び補修工事
⑦自動車排出ガス	(1) 一酸化炭素	自動車の運行に伴い発生する人の健康又は生活環境に係る被害を生ずる恐れがあるもの
	(2) 炭化水素	
	(3) 鉛化合物	
	(4) 窒素酸化物	
	(5) 粒子状物質	
⑧揮発性有機化合物 (VOC)排出施設	(1) 揮発性有機化合物	大気中に排出又は飛散した時に気体である有機化合物

① ばい煙発生施設に係る規制（大気汚染防止法）

対象：ボイラー、焼却炉など一定規模以上の 32 施設（施行令別表第 1）

届出：設置、構造変更（受理後 60 日以内の工事禁止）、氏名変更、承継、廃止（30 日以内）

基準：硫黄酸化物にかかわる旧武生市区域の K 値＝10.0（旧今立地区は 17.5）

各物質の種類ごとに、施設の種類、規模別に排出基準が定められている。

② 特定粉じん発生施設に係る規制（大気汚染防止法）

対象：石綿を含有する製品の製造施設（施行令別表第 2 の 2）

届出：設置、構造変更（受理後 60 日以内の工事禁止）

基準：敷地境界線における規制基準

③ 一般粉じん発生施設に係る規制（大気汚染防止法）

対象：コークス炉及び鉱物、土石、セメント等に供する破砕機等（施行令別表第 2）

届出：設置、構造変更（受理後 60 日以内の工事禁止）

基準：構造、使用、管理基準

④ 特定物質発生施設に係る規制（大気汚染防止法第 17 条）

対象：アンモニアなど 28 物質（施行令第 10 条）を発生する施設

届出：事故により大気中に多量に排出されたときは、応急措置と知事への通報

⑤ 有害大気汚染物質に係る規制（大気汚染防止法）

対象：指定物質排出施設（施行令別表第 6）11 施設

基準：指定物質抑制基準（平成 9.2.6 勧告 5）

⑥ 特定工事に係る規制（大気汚染防止法）

対象：特定耐火建築物等の解体、改造で使用面積が 50 m²以上の工事

届出：作業開始前 14 日前に知事への届出（法第 18 条の 15）

基準：作業基準（施行規則別表第 7）

⑦ 自動車排出ガスに係る規制（大気汚染防止法）

・ 県知事は、自動車排出ガスによる大気の大著しい汚染の恐れがある道路周辺について排出ガス濃度の測定を行い（法第 20 条）、測定により、大気の汚染が総理府令で定める限度を超える場合は、県公安委員会に対し、道路交通法の規定による措置をとるよう要請する（法第 21 条）

⑧ 揮発性有機化合物に係る規制（大気汚染防止法）

対象：VOC 排出施設（施行令別表第 1 の 2）9 施設

届出：設置、構造変更（受理後 60 日以内の工事禁止）

基準：排出施設に係る VOC 濃度

⑨ばい煙に係る特定施設

表 2-2 ばい煙に係る特定施設の種類の種類

No.	特定施設の種類の種類
1	金属の精製または鋳造の用に供する溶解炉(こしき炉ならびに4および13から15までに掲げるものを除く)であって、その規模が次のいずれかに該当するもの ① 火格子面積(火格子の水平投影面積をいう。以下同じ)が0.5 m ² 以上1 m ² 未満であるもの ② 羽口面断面積(羽口の最下端の高さにおける、炉の内壁で囲まれた部分の、水平断面積を言う)が、0.5m ² 未満であるもの ③ パーナーの燃料の燃焼能力が重油換算1時間当たり30 l以上50 l未満であるもの ④ 変圧器の定格容量が200 VA未満であるもの
2	廃棄物焼却炉であって、その規模が次のいずれかに該当するもの ① 火格子面積が2 m ² 以上であるもの ② 焼却能力が1時間当たり200 kg以上であるもの
3	ガラスまたはガラス製品の製造の用に供する焼成炉および溶融炉
4	銅、鉛または亜鉛の精錬の用に供する焙焼炉、焼結炉(ペレット焼成炉を含む)、溶鋇炉(溶鋇用反射炉を含む)、転炉、溶解炉および乾燥炉
5	カドミウム系顔料または炭酸カドミウムの製造の用に供する乾燥施設
6	塩素化エチレンの製造の用に供する塩素急速冷却施設
7	塩化第二鉄の製造の用に供する溶解槽
8	活性炭の製造(塩化亜鉛を使用するものに限る)の用に供する反応炉
9	化学製品の製造の用に供する塩素反応施設、塩化水素反応施設および塩化水素吸収施設(塩素ガスまたは塩化水素ガスを使用するものに限る、6から8までに掲げるものおよび密閉式のものを除く)
10	燐、燐酸、燐酸質肥料または複合肥料の製造(原料として燐鋇石を使用するものに限る)の用に供する反応施設、濃縮施設、焼成炉および溶解炉
11	弗酸の製造の用に供する凝縮施設、吸収施設および蒸留施設(これらのうち密閉式のものを除く)
12	トリポリ燐酸ナトリウムの製造(原料として燐鋇石を使用するものに限る)の用に供する反応施設、乾燥炉、焼成炉
13	鉛の第二次精錬(鉛合金の製造を含む)または鉛の管、板もしくは線の製造の用に供する溶解炉
14	鉛蓄電池の製造の用に供する溶解炉
15	鉛系顔料の製造の用に供する溶解炉、反射炉、反応炉および乾燥施設
16	塩酸または弗酸による反応施設および表面処理施設
17	無機化学工業品または食料品の製造の用に供する反応炉(カーボンブラック製造用燃料装置を含む)および直火炉(15に掲げるものを除く)

(注) 1及び3から15に掲げる施設については、大気汚染防止法の対象施設は除く。

⑩炭化水素類に係る特定施設

表 2-3 炭化水素類に係る特定施設

施設の種類の種類	規制基準
貯蔵施設(表 3-2-2)	次の各号のいずれかに該当すること。 (1) 吸着式処理措置もしくは薬液による吸収式処理装置またはこれらと同等以上の性能を有する処理装置を設け、適切に稼働させること。 (2) 浮屋根式構造またはこれと同等以上の効果を有する構造とすること。
出荷施設(表 3-2-2)	薬液による吸収式処理装置またはこれと同等以上の性能を有する処理装置を設け、適切に稼働させること。
燃料小売業の用に供する地下タンク(表3-2-3)	次の各号のいずれかに該当すること。 (1) 通気管にタンクローリーと直結する蒸気返還設備を設置し、適切に使用すること。 (2) 凝縮式処理装置もしくは薬液による吸収式処理装置またはこれらと同等以上の性能を有する処理装置を設け、適切に稼働させること。

大気汚染防止法に定める施設の届出状況

(1) ばい煙発生施設

表 2-4 ばい煙発生施設及び届出状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

No.	施設の種類	施設の規模	工場数	施設数
1	ボイラー	伝熱面積が 10 m ² 以上であるか、又はバーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 50ℓ/時以上	57	116
2	水性ガス又は油ガスの発生の用に供するガス発生炉及び加熱炉	原料として使用する石炭又はコークスの処理能力が 20t/日以上であるか、又はバーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 50ℓ/時以上	-	-
3	金属の精錬又は無機化学工業品の製造の用に供する焙焼炉、焼結炉及び煅焼炉	原料の処理能力が 1t/時以上	-	-
4	金属の精錬の用に供する溶鉱炉、転炉及び平炉		-	-
5	金属の精製又は鋳造の用に供する溶解炉	火格子面積が 1 m ² 以上であるか、羽口面断面積が 0.5 m ² 以上であるか、バーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 50ℓ/時以上であるか、又は変圧器の定格容量が 200kVA 以上	1	1
6	金属の鍛造若しくは圧延又は金属若しくは金属製品の熱処理の用に供する加熱炉		1	2
7	石油製品、石油化学製品又はコーラタール製品の製造の用に供する加熱炉		-	-
8	石油の精製の用に供する流動接触分解装置のうち触媒再生塔	触媒に附着する炭素の燃焼能力が 200kg/時以上	-	-
8-2	石油ガス洗浄装置に附属する硫黄回収装置のうち燃焼炉	バーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 6ℓ/時以上	-	-
9	窯業製品の製造の用に供する焼成炉及び溶融炉	火格子面積が 1 m ² 以上であるか、又はバーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 50ℓ/時以上であるか、又は変圧器の定格容量が 200kVA 以上	9	10
10	無機化学工業品又は食料品の製造の用に供する反応炉及び直火炉		1	1
11	乾燥炉		7	12
12	製鉄、製鋼又は合金鉄若しくはカーバイドの製造の用に供する電気炉	変圧器の定格容量が 1,000kVA 以上	-	-
13	廃棄物焼却炉	火格子面積が 2 m ² 以上であるか、又は焼却能力が 200kg/時以上	4	6
14	銅、鉛又は亜鉛の精錬の用に供する焙焼炉、焼結炉、溶鉱炉、転炉、溶解炉及び乾燥炉	原料の処理能力が 0.5t/時以上であるか、火格子面積が 0.5 m ² 以上であるか、羽口面断面積が 0.2 m ² 以上であるか、又はバーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 20ℓ/時以上	-	-
15	カドミウム系顔料又は炭酸カドミウムの製造の用に供する乾燥施設	容量が 0.1 m ³ 以上	-	-
16	塩素化エチレンの製造の用に供する塩素急速冷却施設	原料として使用する塩素の処理能力が 50kg/時以上	-	-
17	塩化第二鉄の製造の用に供する溶解槽		-	-
18	活性炭の製造の用に供する反応炉	バーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 3ℓ/時以上	-	-
19	化学製品の製造の用に供する塩素反応施設、塩化水素反応施設及び塩化水素吸収施設	原料として使用する塩素の処理能力が 50kg/時以上	-	-
20	アルミニウムの精錬の用に供する電解炉	電流容量が 30kA 以上	-	-
21	燐、燐酸、燐酸質肥料又は複合肥料の製造の用に供する反応施設、濃縮施設、焼成炉及び溶解炉	原料として使用する燐鉱石の処理能力が 80kg/時以上であるか、バーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 50ℓ/時以上であるか、又は変圧器の定格容量が 200kVA 以上	-	-
22	弗酸の製造の用に供する凝縮施設、吸収施設及び蒸溜施設	伝熱面積が 10 m ² 以上であるか、又はポンプの動力が 1kW 以上	-	-
23	トリポリリン酸ナトリウムの製造の用に供する反応施設、乾燥炉及び焼成炉	原料の処理能力が 80kg/時以上であるか、火格子面積が 1 m ² 以上であるか、又はバーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 50ℓ/時以上	-	-
24	鉛の第二次精錬又は鉛の管、板若しくは線の製造の用に供する溶解炉	バーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 10ℓ/時以上であるか、又は変圧器の定格容量が 40kVA 以上	-	-
25	鉛蓄電池の製造の用に供する溶解炉	バーナーの燃料の燃焼能力が重油換算 4ℓ/時以上であるか、又は変圧器の定格容量が 20kVA 以上	-	-
26	鉛系顔料の製造の用に供する溶解炉、反射炉、反応炉及び乾燥施設	容量が 0.1 m ³ 以上であるか、バーナーの燃料燃焼能力が重油換算 4ℓ/時以上であるか、又は変圧器の定格容量が 20kVA 以上	-	-
27	硝酸の製造の用に供する吸収施設、漂白施設及び濃縮施設	硝酸を合成し、漂白し、又は濃縮する能力が 100kg/時以上	-	-
28	コークス炉	原料の処理能力が 20t/日以上	-	-
29	ガスタービン	燃料の燃焼能力が重油換算 50ℓ/時以上	2	2
30	ディーゼル機関		15	20
31	ガス機関		-	-
32	ガソリン機関	燃料の燃焼能力が重油換算 35ℓ/時以上	-	-

(資料：福井県丹南健康福祉センター)

(2) 一般粉じん発生施設

表 2-5 一般粉じん発生施設及び届出状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

No.	施設の種類	施設の規模	工場数	施設数
1	コークス炉	原料処理能力が 50 t/日以上	—	—
2	鉱物又は土石の堆積場	面積が 1,000 m ² 以上	4	4
3	ベルトコンベア及びバケットコンベア	ベルトの幅が 75 cm 以上であるか、又はバケットの内容積が 0.03 m ³ 以上	3	17
4	破砕機及び摩砕機	原動機の定格出力が 75 kW 以上	3	11
5	ふるい	原動機の定格出力が 15 kW 以上	1	2

(資料：福井県丹南健康福祉センター)

(3) 揮発性有機化合物排出施設

表 2-6 揮発性有機化合物排出施設及び届出状況

平成 30 年 3 月 31 日現在

No.	施設の種類の種類	施設の規模	工場数	施設数
1	揮発性有機化合物を溶剤として使用する化学製品の製造の用に供する乾燥施設	送風機の送風能力 3,000m ³ /h 以上(送風機が設置されない施設は排風機の排風能力)	1	9
2	塗装施設(吹付塗装を行うものに限る)	送風機の送風能力 100,000m ³ /h 以上	—	—
3	塗装の用に供する乾燥施設	送風機の送風能力 10,000m ³ /h 以上	1	1
4	印刷回路用銅張積層板、粘着テープ若しくは粘着シート、はく離紙又は包装材料の製造に係る接着の用に供する乾燥施設	送風機の送風能力 5,000m ³ /h 以上	—	—
5	接着の用に供する乾燥施設	送風機の送風能力 15,000m ³ /h 以上	—	—
6	印刷の用に供する乾燥施設(オフセット輪転印刷に係るものに限る)	送風機の送風能力 7,000m ³ /h 以上	—	—
7	印刷の用に供する乾燥施設(グラビア印刷に係るものに限る)	送風機の送風能力 27,000m ³ /h 以上	—	—
8	工業の用に供する揮発性有機化合物による洗浄施設	洗浄施設において揮発性有機化合物が空気に接する面の面積 5m ² 以上	—	—
9	ガソリン、原油、ナフサその他の温度 37.8 度において蒸気圧が 20kPa を超える揮発性有機化合物の貯蔵タンク	容量 1,000kℓ以上	—	—

(資料：福井県丹南健康福祉センター)

大気環境調査結果

(1) 二酸化硫黄

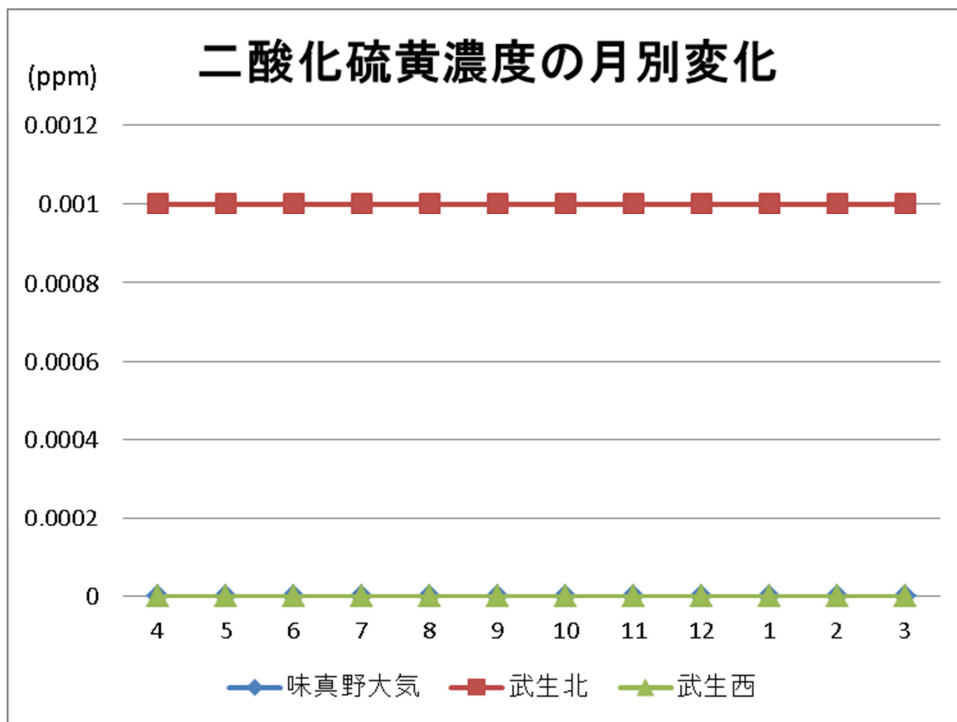
表 2-7-1 経年変化

局名	項目	年度		H25	H26	H27	H28	H29
		単位						
味真野大気	有効測定日数	(日)		364	339	364	364	364
	測定時間	(時間)		8,690	8,143	8,714	8,693	8,693
	年平均値	(ppm)		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)		0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数	(日)		0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)		0.014	0.014	0.006	0.011	0.011
	日平均値の2%除外値	(ppm)		0.002	0.002	0.001	0.001	0.001
	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	有×,無○		○	○	○	○	○
武生北	有効測定日数	(日)		364	359	251	361	361
	測定時間	(時間)		8,749	8,656	6,026	8,660	8,675
	年平均値	(ppm)		0.003	0.004	0.001	0.001	0.001
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)		0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数	(日)		0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)		0.022	0.021	0.017	0.002	0.023
	日平均値の2%除外値	(ppm)		0.007	0.008	0.004	0.003	0.004
	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	有×,無○		○	○	○	○	○
武生西	有効測定日数	(日)		364	363	363	363	363
	測定時間	(時間)		8,698	8,692	8,709	8,694	8,668
	年平均値	(ppm)		0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	(時間)		0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数	(日)		0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)		0.009	0.012	0.008	0.009	0.008
	日平均値の2%除外値	(ppm)		0.002	0.002	0.001	0.001	0.001
	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	有×,無○		○	○	○	○	○

表 2-7-2 月別変化（平成 29 年度）

局名	項目	月 単位													年間値
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
味真野 大気	有効測定日数	(日)	30	31	29	31	31	30	31	30	30	31	28	31	363
	測定時間	(時間)	716	739	708	740	739	709	735	716	733	734	664	735	8,668
	年/月平均値	(ppm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が ≥ 0.1 ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が ≥ 0.04 ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)	0.007	0.007	0.005	0.002	0.008	0.007	0.003	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005
	日平均値の最高値	(ppm)	0.001	0.001	0	0	0	0.001	0	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001
武生 北	有効測定日数	(日)	30	31	29	31	31	30	31	29	30	31	28	30	361
	測定時間	(時間)	716	739	709	739	739	716	739	707	734	737	668	732	8,675
	年/月平均値	(ppm)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	1時間値が ≥ 0.1 ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が ≥ 0.04 ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)	0.013	0.014	0.011	0.011	0.01	0.007	0.009	0.013	0.011	0.023	0.014	0.015	0.017
	日平均値の最高値	(ppm)	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003	0.002	0.003	0.004	0.003	0.006	0.005	0.004	0.005
武生 西	有効測定日数	(日)	30	31	29	31	31	30	31	30	30	31	28	31	363
	測定時間	(時間)	716	740	709	740	739	716	740	715	733	740	668	739	8,709
	年/月平均値	(ppm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が ≥ 0.1 ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が ≥ 0.04 ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(ppm)	0.005	0.006	0.003	0.004	0.004	0.003	0.003	0.004	0.004	0.004	0.004	0.012	0.008
	日平均値の最高値	(ppm)	0.001	0.002	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.003	0.002	0.002	0.003	0.003

図 2-7-3 月別変化（平成 29 年度）



(2) 一酸化窒素、二酸化窒素及び窒素酸化物

表 2-8-1 経年変化

局名	項目	年度	H25	H26	H27	H28	H29	
		単位						
武生	一酸化窒素	有効測定日数	(日)	361	306	362	363	362
		測定時間	(時間)	8655	7320	8679	8664	8659
		年/月平均値	(ppm)	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
		1時間値の最高値	(ppm)	0.047	0.033	0.058	0.056	0.069
		日平均値の年間98%値	(ppm)	0.005	0.005	0.006	0.004	0.006
	二酸化窒素	有効測定日数	(日)	361	306	362	363	362
		測定時間	(時間)	8655	7320	8679	8664	8659
		年/月平均値	(ppm)	0.006	0.006	0.006	0.005	0.006
		1時間値の最高値	(ppm)	0.033	0.033	0.038	0.029	0.043
		1時間値が0.2ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0
		1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	(時間)	0	0	0	0	0
		日平均値が0.06ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	(日)	0	0	0	0	0	
	窒素化合物	有効測定日数	(日)	361	306	362	363	362
		測定時間	(時間)	8655	7320	8679	8664	8659
		年/月平均値	(ppm)	0.007	0.008	0.007	0.006	0.007
		1時間値の最高値	(ppm)	0.065	0.059	0.087	0.077	0.099
		日平均値の年間98%値	(ppm)	0.017	0.017	0.019	0.017	0.024
年/月平均値のNO2/(NO+NO2)		(%)	80.4	81.4	82.7	83.3	83.4	
今立	一酸化窒素	有効測定日数	(日)	291	363	364	351	359
		測定時間	(時間)	6974	8666	8693	8416	8620
		年/月平均値	(ppm)	0.001	0.001	0.001	0.000	0.001
		1時間値の最高値	(ppm)	0.028	0.035	0.033	0.026	0.043
		日平均値の年間98%値	(ppm)	0.002	0.003	0.002	0.002	0.003
	二酸化窒素	有効測定日数	(日)	291	363	364	351	359
		測定時間	(時間)	6974	8666	8693	8416	8620
		年/月平均値	(ppm)	0.004	0.003	0.003	0.003	0.003
		1時間値の最高値	(ppm)	0.031	0.032	0.025	0.026	0.043
		1時間値が0.2ppmを超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0
		1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	(時間)	0	0	0	0	0
		日平均値が0.06ppmを超えた日数	(日)	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	(日)	0	0	0	0	0	
	窒素化合物	有効測定日数	(日)	291	363	364	351	359
		測定時間	(時間)	6974	8666	8693	8416	8620
		年/月平均値	(ppm)	0.004	0.004	0.004	0.003	0.004
		1時間値の最高値	(ppm)	0.052	0.066	0.054	0.045	0.074
		日平均値の年間98%値	(ppm)	0.011	0.012	0.010	0.009	0.013
年/月平均値のNO2/(NO+NO2)		(%)	85.3	85.7	85.7	85.6	81.8	

(3) 浮遊粒子状物質

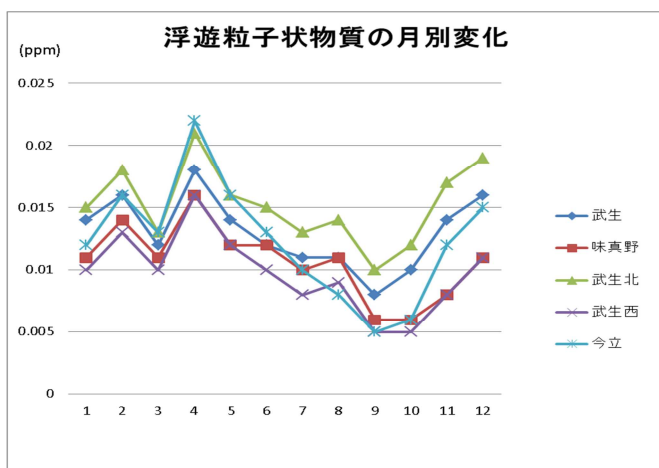
表 2-9-1 経年変化

局名	項目	年度	H25	H26	H27	H28	H29
		単位					
武生	有効測定日数	(日)	365	321	365	365	365
	測定時間	(時間)	8,719	7,712	8,745	8,732	8,730
	年平均値	(mg/m ³)	0.02	0.017	0.015	0.014	0.013
	1時間値の最高値	(mg/m ³)	0.107	0.088	0.197	0.07	0.082
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0
	日平均値の2%除外値	(mg/m ³)	0.054	0.044	0.038	0.034	0.029
味真野 大気	有効測定日数	(日)	364	338	364	364	363
	測定時間	(時間)	8738	8168	8739	8720	8715
	年平均値	(mg/m ³)	0.015	0.013	0.012	0.011	0.011
	1時間値の最高値	(mg/m ³)	0.185	0.174	0.122	0.097	0.115
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0
	日平均値の2%除外値	(mg/m ³)	0.043	0.034	0.034	0.028	0.023
武生北	有効測定日数	(日)	364	362	247	363	363
	測定時間	(時間)	8751	8704	5985	8732	8733
	年平均値	(mg/m ³)	0.014	0.01	0.014	0.015	0.015
	1時間値の最高値	(mg/m ³)	0.173	0.102	0.101	0.08	0.112
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0
	日平均値の2%除外値	(mg/m ³)	0.039	0.025	0.044	0.037	0.034
武生西	有効測定日数	(日)	364	363	363	364	365
	測定時間	(時間)	8752	8727	8744	8731	8735
	年平均値	(mg/m ³)	0.015	0.012	0.011	0.01	0.010
	1時間値の最高値	(mg/m ³)	0.173	0.128	0.098	0.079	0.112
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0
	日平均値の2%除外値	(mg/m ³)	0.046	0.036	0.035	0.026	0.034
今立	有効測定日数	(日)	328	362	365	354	362
	測定時間	(時間)	7883	8714	8727	8486	8700
	年平均値	(mg/m ³)	0.019	0.015	0.015	0.014	0.012
	1時間値の最高値	(mg/m ³)	0.235	0.104	0.107	0.085	0.082
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0
	日平均値の2%除外値	(mg/m ³)	0.064	0.039	0.043	0.035	0.033

表 2-9-2 月別変化 (平成 29 年度)

局名	項目	月 単位	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間値
武生	有効測定日数	(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	30
	測定時間	(時間)	719	742	716	743	742	718	742	718	739	743	666	742	737
	月平均値	(mg/m3)	0.014	0.016	0.012	0.018	0.014	0.012	0.011	0.011	0.008	0.01	0.014	0.016	0.017
	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m3を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(mg/m3)	0.039	0.052	0.048	0.078	0.071	0.048	0.047	0.059	0.036	0.057	0.061	0.069	0.059
	日平均値の最高値	(mg/m3)	0.022	0.037	0.026	0.029	0.027	0.026	0.024	0.031	0.016	0.021	0.03	0.051	0.037
	味真野	有効測定日数	(日)	30	31	29	31	31	30	31	30	30	31	28	31
測定時間	(時間)	718	742	711	741	743	713	737	717	738	743	671	741	743	
月平均値	(mg/m3)	0.011	0.014	0.011	0.016	0.012	0.012	0.01	0.011	0.006	0.006	0.008	0.011	0.013	
1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.10mg/m3を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値の最高値	(mg/m3)	0.082	0.06	0.064	0.077	0.061	0.115	0.099	0.083	0.071	0.044	0.052	0.09	0.072	
日平均値の最高値	(mg/m3)	0.018	0.032	0.024	0.024	0.023	0.023	0.025	0.018	0.013	0.012	0.019	0.037	0.03	
武生北	有効測定日数	(日)	30	31	29	31	31	30	31	30	31	31	28	30	29
	測定時間	(時間)	719	743	713	742	744	720	744	718	740	743	671	736	704
	月平均値	(mg/m3)	0.015	0.018	0.013	0.021	0.016	0.015	0.013	0.014	0.01	0.012	0.017	0.019	0.006
	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m3を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(mg/m3)	0.041	0.05	0.061	0.087	0.076	0.064	0.045	0.084	0.038	0.09	0.066	0.112	0.035
	日平均値の最高値	(mg/m3)	0.027	0.04	0.03	0.035	0.033	0.032	0.029	0.035	0.021	0.03	0.037	0.055	0.011
	武生西	有効測定日数	(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
測定時間		(時間)	719	743	715	743	743	719	742	719	738	743	671	740	743
月平均値		(mg/m3)	0.01	0.013	0.01	0.016	0.012	0.01	0.008	0.009	0.005	0.005	0.008	0.011	0.013
1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.10mg/m3を超えた日数		(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1時間値の最高値		(mg/m3)	0.043	0.049	0.046	0.05	0.048	0.044	0.075	0.06	0.071	0.037	0.04	0.065	0.055
日平均値の最高値		(mg/m3)	0.018	0.031	0.022	0.026	0.028	0.022	0.018	0.022	0.013	0.011	0.022	0.041	0.034
今立		有効測定日数	(日)	30	31	30	31	31	28	31	30	31	31	27	31
	測定時間	(時間)	719	741	715	743	742	697	742	717	739	737	665	743	738
	月平均値	(mg/m3)	0.012	0.016	0.013	0.022	0.016	0.013	0.01	0.008	0.005	0.006	0.012	0.015	0.016
	1時間値が0.20mg/m3を超えた時間数	(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m3を超えた日数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	(mg/m3)	0.042	0.073	0.05	0.082	0.065	0.06	0.057	0.034	0.028	0.03	0.048	0.062	0.051
	日平均値の最高値	(mg/m3)	0.02	0.039	0.028	0.043	0.03	0.027	0.025	0.019	0.013	0.012	0.023	0.045	0.038

図 2-9-3 月別変化 (平成 29 年度)



(4) 光化学オキシダント

表 2-10-1 経年変化

局名	項目	年度	H25	H26	H27	H28	H29
		単位					
武生	昼間測定日数	(日)	364	364	366	365	363
	昼間測定時間	(時間)	5429	5438	5464	5450	5424
	昼間の1時間値の年平均値	(ppm)	0.033	0.034	0.034	0.034	0.032
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	(日)	58	62	56	48	54
		(時間)	313	393	344	268	334
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値の最高値	(ppm)	0.093	0.092	0.091	0.091	0.106
昼間の日最高1時間値の年平均値	(ppm)	0.047	0.047	0.046	0.046	0.045	
今立	昼間測定日数	(日)	365	365	354	365	365
	昼間測定時間	(時間)	5445	5439	5204	5456	5432
	昼間の1時間値の年平均値	(ppm)	0.036	0.034	0.034	0.033	0.033
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	(日)	91	73	68	51	57
		(時間)	459	456	408	258	335
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値の最高値	(ppm)	0.098	0.096	0.094	0.091	0.112
昼間の日最高1時間値の年平均値	(ppm)	0.05	0.048	0.048	0.046	0.046	

表 2-10-2 月別変化 (平成 29 年度)

局名	統計項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		単位												
武生	昼間測定日数	(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	29
	昼間測定時間	(時間)	450	465	450	465	465	450	463	450	465	465	420	416
	昼間の1時間値の月平均値	(ppm)	0.047	0.051	0.043	0.028	0.025	0.03	0.024	0.024	0.024	0.025	0.029	0.039
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間	(日)	14	19	10	1	1	2	0	0	0	0	0	7
		(時間)	93	130	53	5	2	11	0	0	0	0	0	40
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値の最高値	(ppm)	0.084	0.106	0.089	0.075	0.065	0.068	0.06	0.052	0.047	0.043	0.052	0.079
昼間の日最高1時間値の月平均値	(ppm)	0.06	0.066	0.056	0.04	0.036	0.045	0.037	0.036	0.034	0.035	0.041	0.052	
今立	昼間有効測定日数	(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31
	昼間測定時間	(時間)	450	439	450	465	463	447	463	447	465	464	419	460
	昼間の1時間値の月平均値	(ppm)	0.046	0.051	0.044	0.028	0.026	0.031	0.024	0.023	0.025	0.026	0.03	0.037
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間	(日)	14	19	14	1	0	4	0	0	0	0	0	5
		(時間)	86	125	76	5	0	12	0	0	0	0	0	31
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値の最高値	(ppm)	0.85	0.112	0.082	0.077	0.058	0.072	0.056	0.051	0.047	0.045	0.055	0.076
昼間の日最高1時間値の月平均値	(ppm)	0.06	0.069	0.059	0.041	0.04	0.048	0.039	0.036	0.034	0.034	0.041	0.051	

図 2-10-3 月別変化 (平成 29 年度)

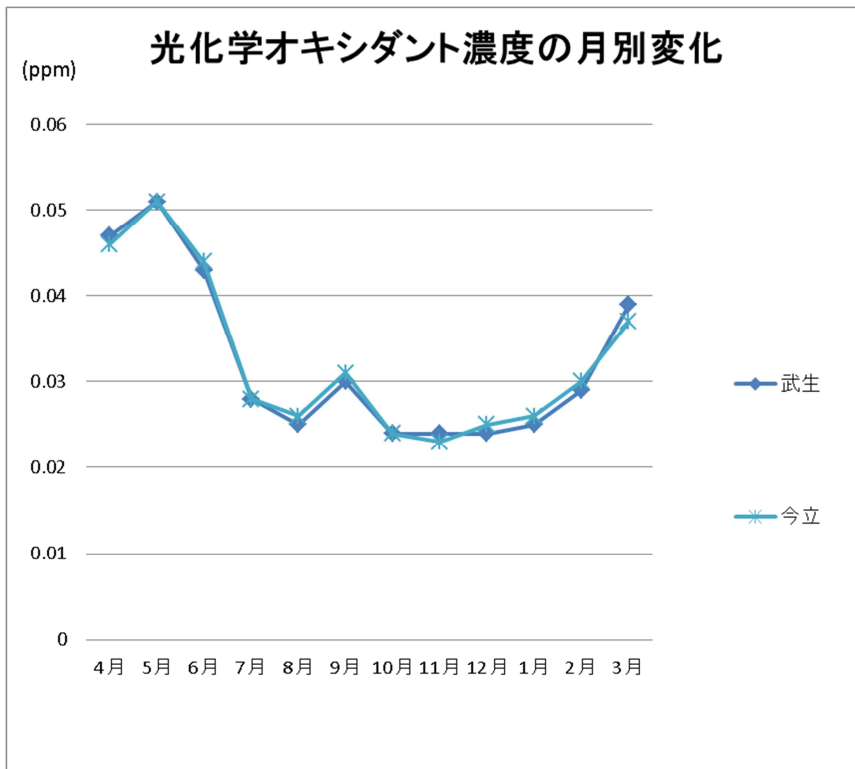


表 2-10-4 時間別変化 (平成 29 年度)

局名	1時	2時	3時	4時	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時
武生	0.022	0.021	0.020	0.020	0.019	0.018	0.019	0.020	0.024	0.029	0.034	0.037
今立	0.021	0.020	0.020	0.019	0.018	0.018	0.018	0.020	0.024	0.029	0.035	0.038

	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	24時
武生	0.039	0.04	0.04	0.04	0.038	0.035	0.033	0.03	0.028	0.026	0.024	0.024
今立	0.041	0.042	0.041	0.041	0.039	0.035	0.032	0.029	0.026	0.024	0.023	0.022

図 2-10-5 時間別変化 (平成 29 年度)

